

国際事業戦略 グローバル経営の推進

2022年11月16日

常務取締役 国際事業部長

山崎 剛司



目次

1

国際事業部実績（上期連結・通期予想）

2

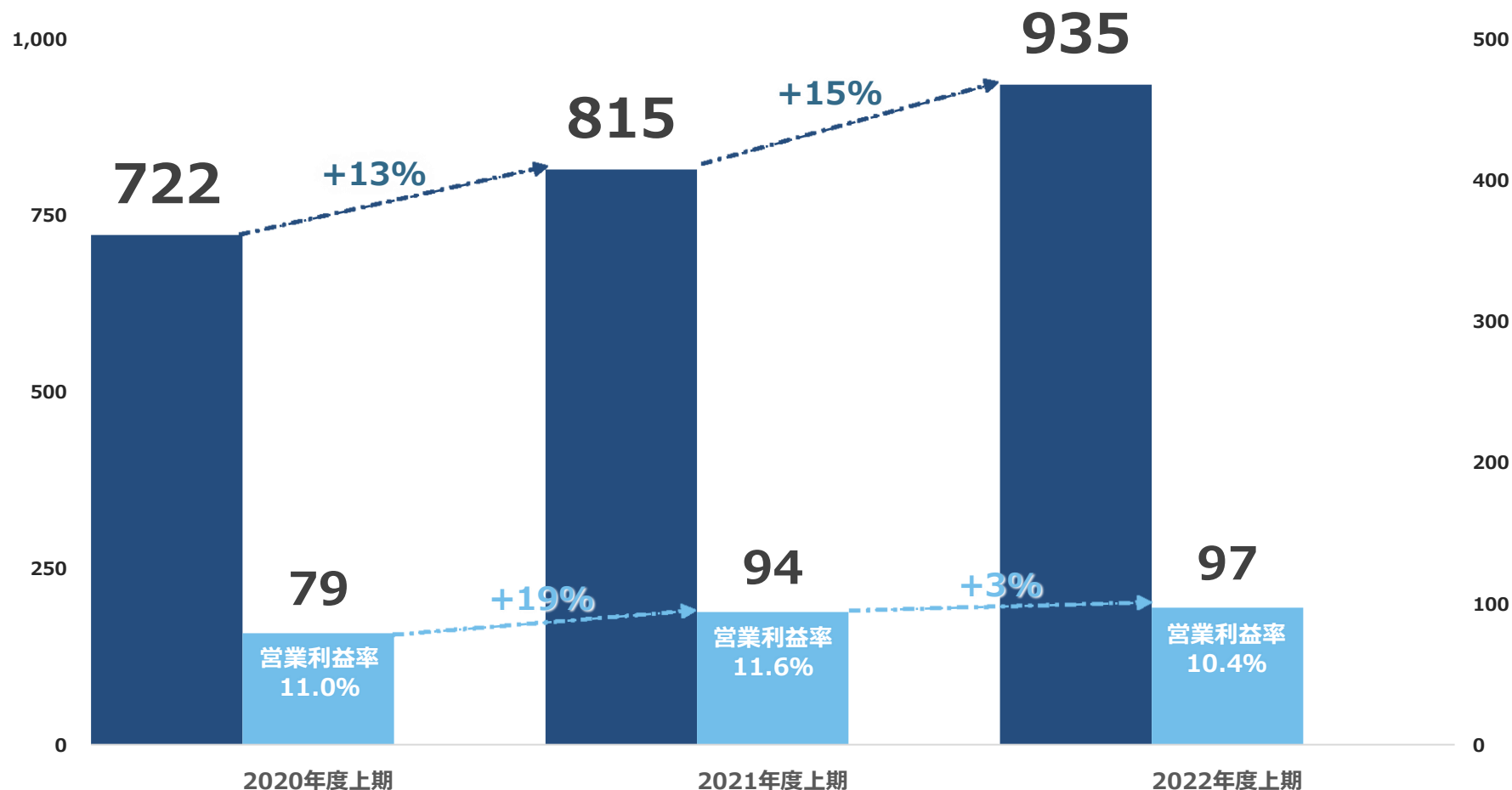
2022年度事業戦略進捗

国際事業部 上期実績 (連結)

※国際事業部管轄のみ

売上高
(単位：億円) ■ 売上高 ■ 営業利益

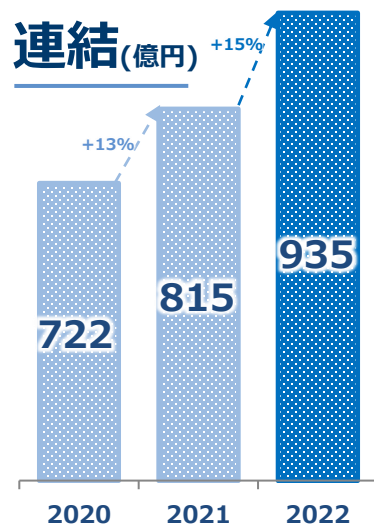
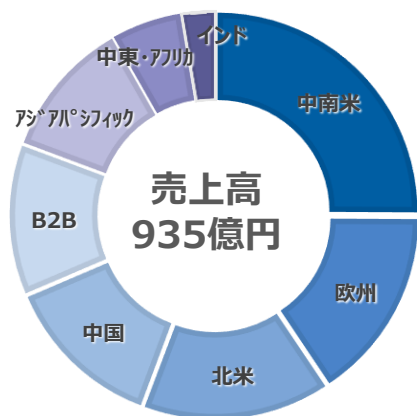
営業利益
(単位：億円)



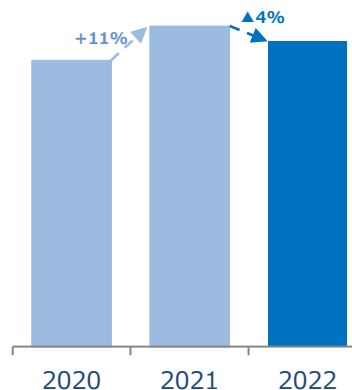
国際事業部 -地域別 上期売上推移-

※国際事業部管轄のみ

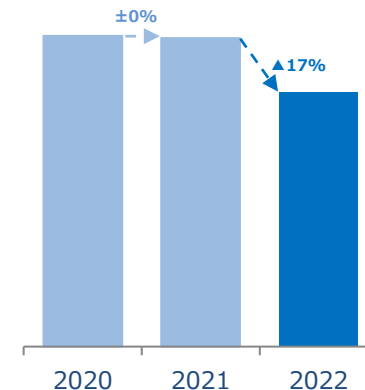
➤ 2022年 上期
連結売上構成



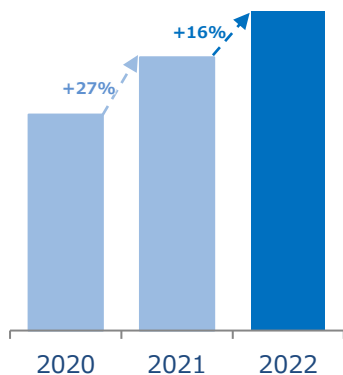
中南米(百万USドル)



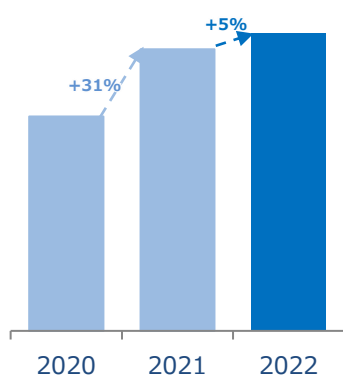
欧州(百万ユーロ)



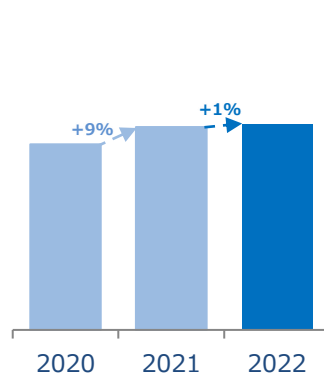
中国(百万円)



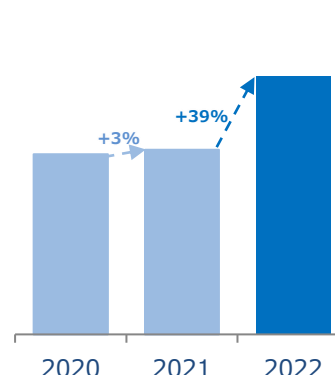
BtoB(億円)



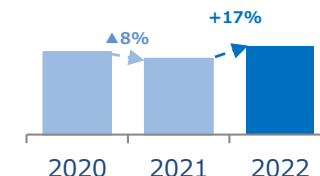
アジア°シフィック(百万USドル)



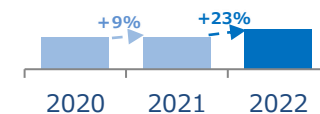
北米(百万USドル)



中東・アフリカ(百万ユーロ)

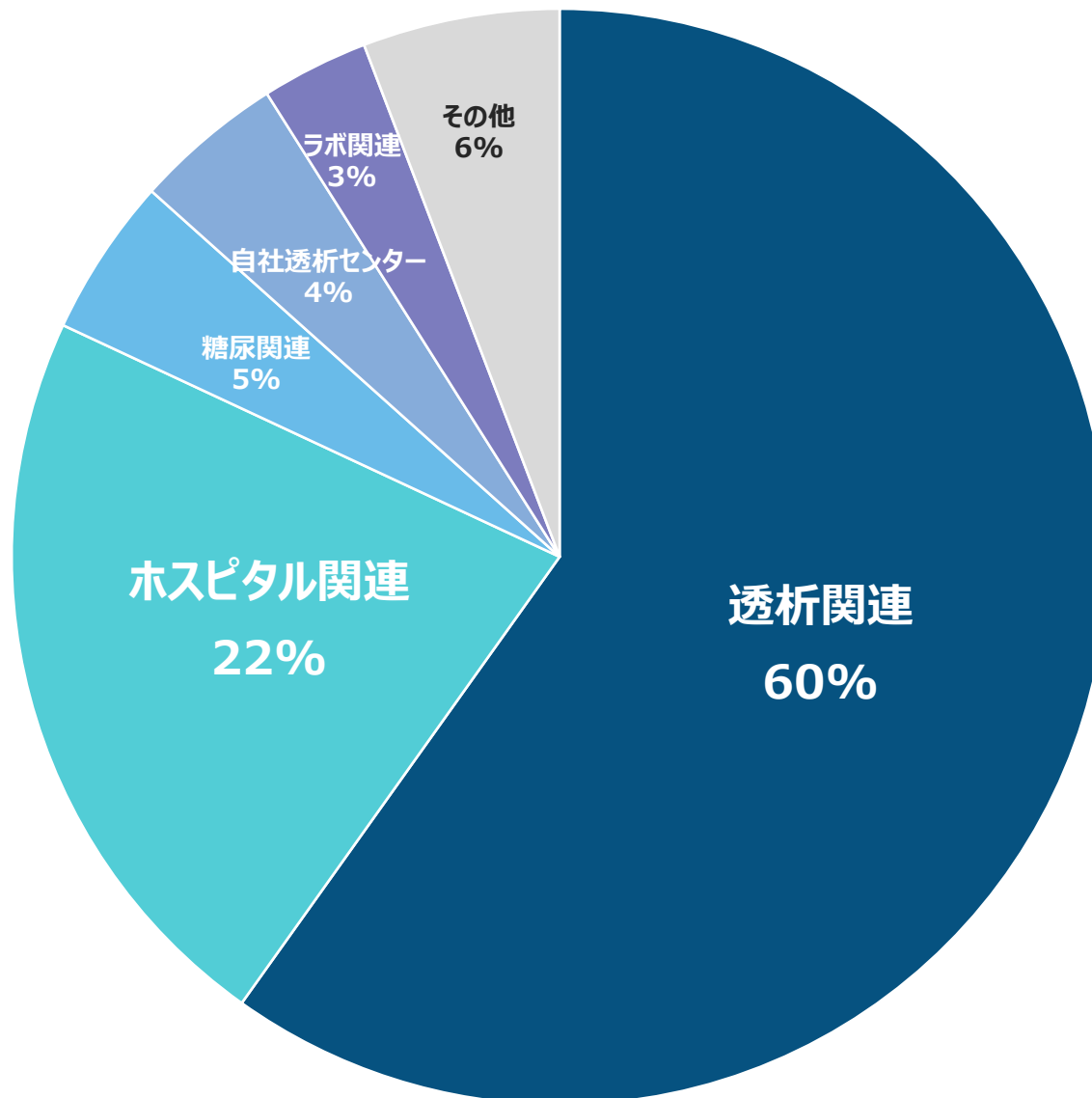


インド(億ルピー)



国際事業部 商品構成 -2022年度上期実績（連結）-

※国際事業部管轄のみ

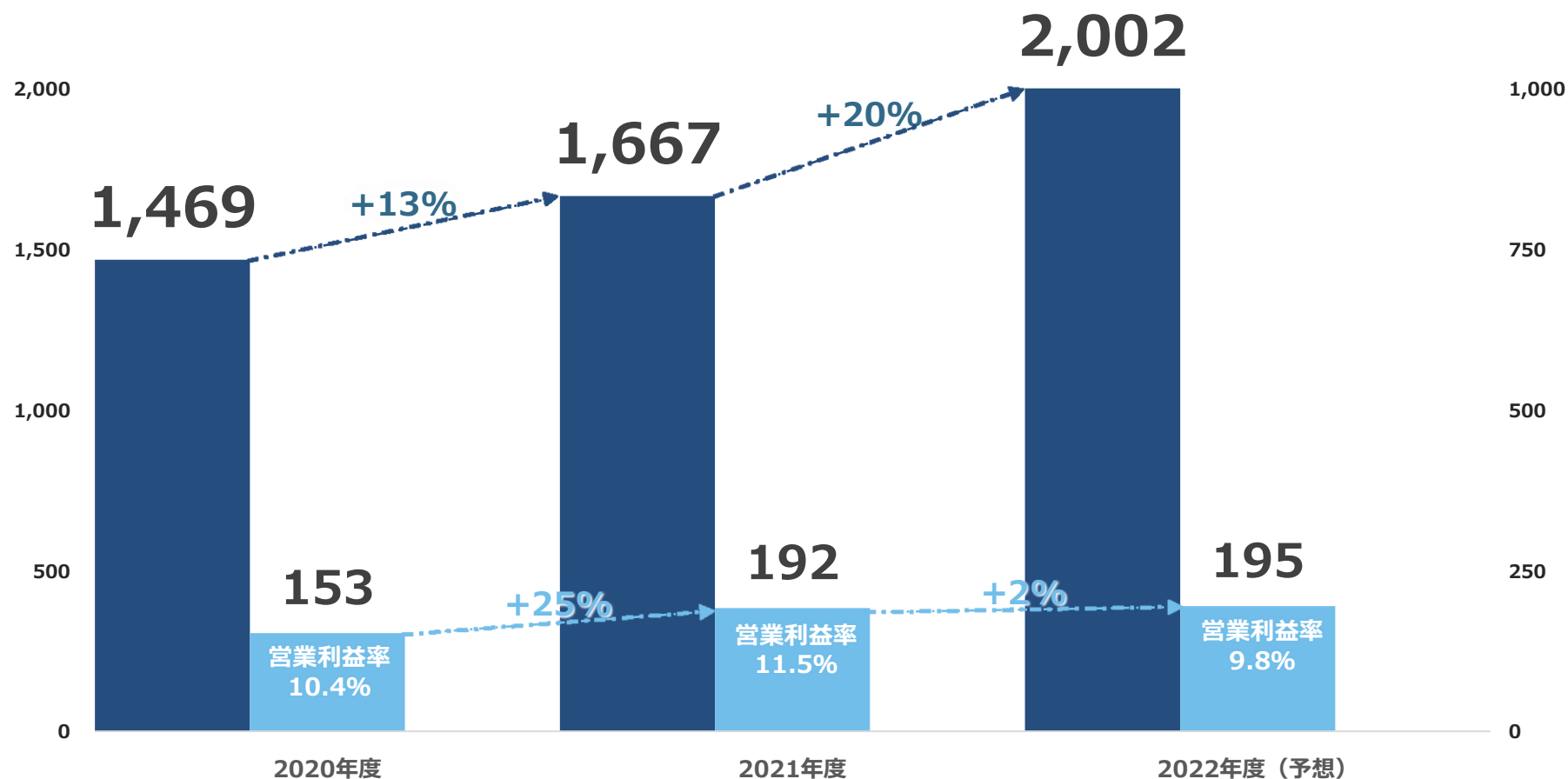


国際事業部 通期実績・予想（連結）

※国際事業部管轄のみ

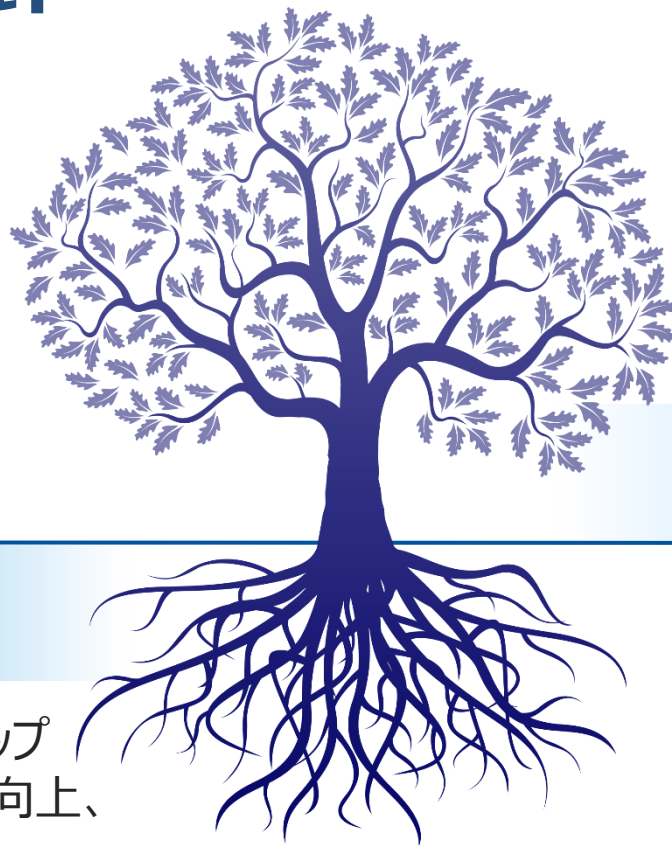
売上高
(単位：億円) ■ 売上高 ■ 営業利益

売上総利益他
(単位：億円)



2022年度事業戦略進捗

2022年度方針



新たな治療分野の販売強化、
管理の強化

- ▶ バスキュラー商品
- ▶ ホスピタル・感染対策商品
- ▶ 販売拠点
- ▶ 在庫と回収
- ▶ SDGs

強化

深化

高機能な製品とワンストップ
ソリューションで治療の質向上、
トータルコストの低減

- ▶ 基礎商品
- ▶ 透析商品
- ▶ 自社透析センター
- ▶ 学術営業
- ▶ 物流最適化
- ▶ 利益率の向上

深化 Deepen



透析商品



インド モディ首相が掲げる

"One Nation One Dialysis"

プログラムイベントに参加



*2022年10月11日、約10,000名規模にて開催

"One Nation One Dialysis"プログラム

“全国民が透析治療を政府負担で近隣受診可能な体制をつくる”

をコンセプトに、グジャラト州から開始、今後インド全土へ順次拡大

▶ ダイアライザ シングルユース化への移行

▶ 一部保険償還の開始

透析商品

エリシオHXの導入・販売状況

血液透析治療のプレミアムモデルとして各国で導入・販売



日本、欧州、世界各国で臨床試験実施計画中

Removal Performance ↑

| | |
|-----------------|-----------|
| Super High Flux | ELISIO-HX |
| High Flux | ELISIO-H |
| Mild-High Flux | ELISIO-K |
| Middle Flux | ELISIO-M |
| Low Flux | ELISIO-L |



ヨーロッパ



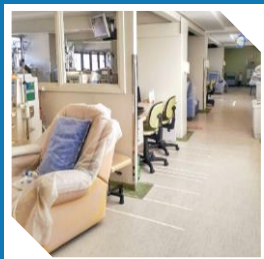
インド



マレーシア

イタリア・マレーシア・台湾などで販売開始→2022年販売10万本(予想)

透析センター事業拡大



ブラジル

– Nefroclinica Clinica de Doencas Renais Ltda. –



中国

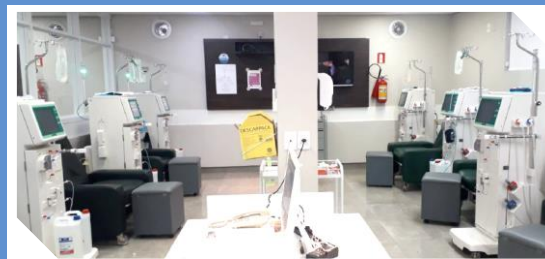
– 广汉中信众康医院有限公司 –

南アフリカ

– C VAN ROOYEN PRIVATE DIALYSIS Bela-Bela –

ブラジル

– Vita Rim Clinica de Doencas Renais Ltda. –



物流最適化

上期の重要施策

事業成長を支えるサプライチェーンネットワーク構築

安定供給

コスト低減

その他の取り組み

システム導入
海外ハブ倉庫の再編・規模拡大
物流24年問題への対策

継続的な輸送費削減
金沢港利用トライアル実施
コンテナラウンドユース

強化

Enhance



バスキュラー商品(米国学会:TCT出展)

Transcatheter Cardiovascular Therapeutics(9月米国)出展



血管内イメージング製品を中心とし展示、学術発表セッション実施

バスキュラー商品（血管内イメージング製品）



makoto
INTRAVASCULAR IMAGING SYSTEM



dualpro
IVUS + NIRS

NIRS-IVUS イメージングシステム・カテーテル

- アジア/中東/中南米地域での薬事承認順次取得、販売拡大へ
- 欧州は営業体制強化、一部直販開始
- 末梢血管用製品上市、米国11月販売開始

OCT イメージングシステム・カテーテル

- MDR取得年末予定、欧州販売1月開始
- アジア/インド/オセアニア/中東
薬事申請12月開始



Vis-Rx[®]
Micro-imaging Catheter
High Frequency OCT

NIRS-IVUS・OCTの2種のモダリティを揃え、より幅広く画像診断をサポート

感染対策商品 – イオンレス® (次亜塩素酸水)



世界各国でセミナーを開催

シンガポール

日時：2022年7月29日(金)19:00～21:00
場所：シンガポール Marina Mandarin Hotel
参加者：オンサイト参加者 43名(病院、清掃業者関係者他)
オンライン参加者 世界各国約 300名

ベトナム

日時：2022年9月23日(金)19:00～20:30
場所：ベトナム Sheraton Hotel Saigon
参加者：120名(病院関係者他)

CLFine Launch Session

Ionless™ Hypochlorous Acid Water (CL Fine™) as Infection Control Measure

CONCEPT Electrolyzed Hypochlorous Acid Water (Competitor's product)

Electrolyzed Hypochlorous Acid Water (Competitor's Product)

- The active ingredient is hypochlorous acid
- The liquid is acidic
- Contains a lot of Na⁺, Cl⁻

Hypochlorous Acid

- Negative effects to stability
- Negative effects to completeness

Mr. Naohisa Kawamura, Ph. D.
Research & Development Division
Nippon Rosin Co., Ltd.
Nippon Corporation, Japan

オンライン配信状況

Available Chlorine Concentration

埼玉医薬品研究所 川村所長の発表

セミナー会場

シーエルフインの使用法、安全性、日本国内の使用状況について説明
有人空間で空気・空間除菌が出来る新商品コンセプトを海外でも普及すべく
今後も各国で商品セミナーを実施し販売活動を推進していく

アジアパシフィック地域本部の管轄国・地域

(2022年9月末現在)



9ヶ国に25の拠点、従業員471名

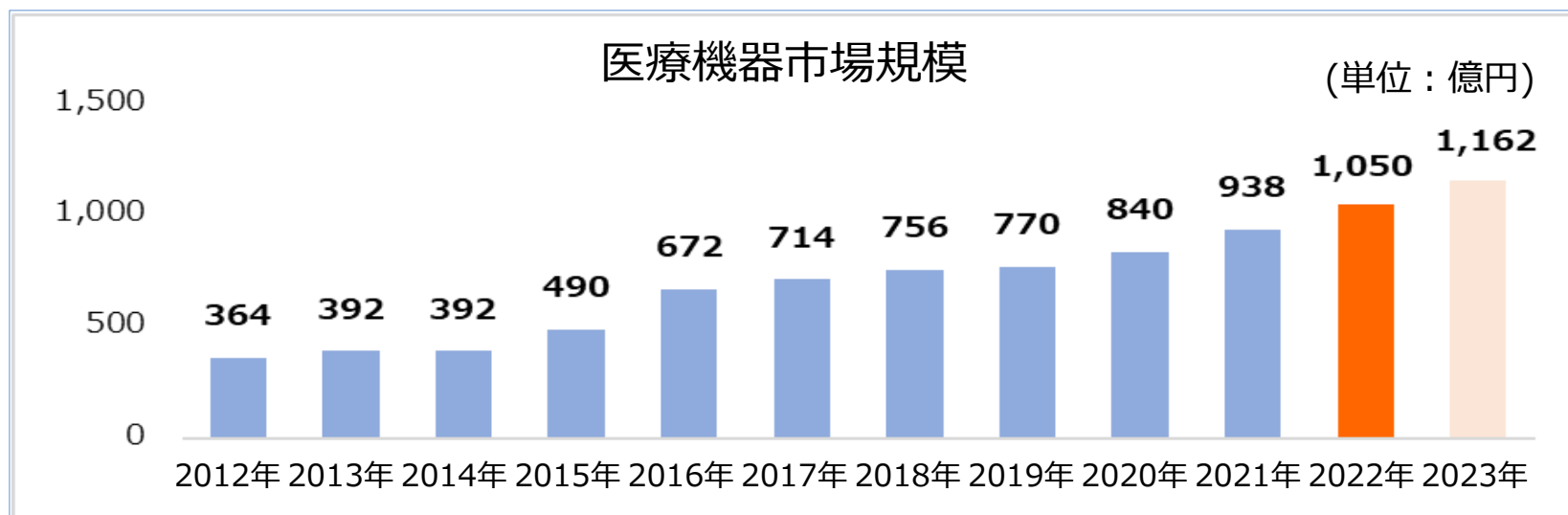


フィリピン新規販売会社設立



| | |
|----------|---------------------|
| 面積 | : 29万8千平方キロメートル |
| 人口 | : 約1億903万人 |
| 首都 | : マニラ |
| 一人当たりGDP | : US\$3,572 (2021年) |
| 経済成長率 | : 5.7% (2021年) |
| 透析患者数 | : 約6.8万人 (2021年) |

(出所:日本国外務省HP、透析患者数:自社調査)



(出所:Fitch Solutions「Worldwide Medical Devices Market Forecasts 2020」)

人口増加、経済成長により更なる市場規模の拡大



フィリピン直販体制の構築

目的 「人口増加」と「経済成長」が見込まれるフィリピンにおける地域に根差した営業・サービス体制の強化

1. 成長著しい透析市場のさらなる取り込み

- ✓ 地域に根差した丁寧な営業・サービス提供による規模拡大
- ✓ 長期供給契約獲得や自社透析センター開設等による安定収益確保
- ✓ ダイアライザのシングルユース化推進による医療の質向上と収益拡大

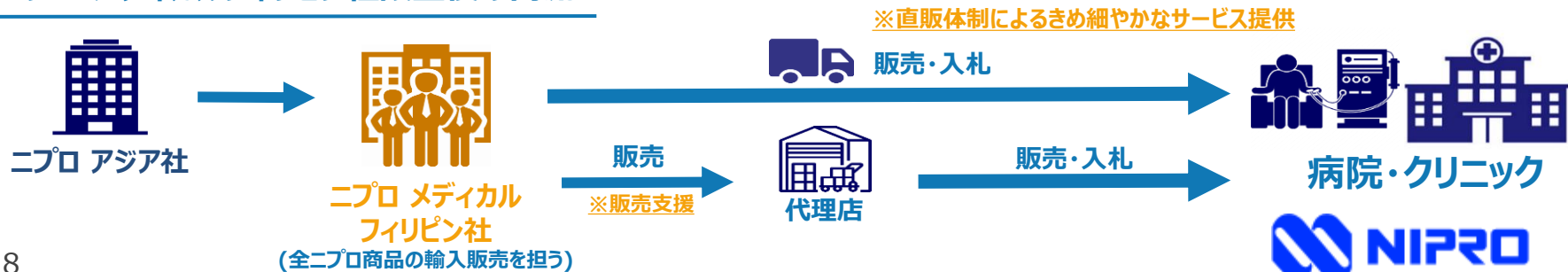
2. 新たな収益の柱の確立

- ✓ 直販体制における適切な技術営業・学術活動の推進
- ✓ 高付加価値商品(バスキュラー商品、シーエルフイン、Surefuser、安全機構付商品等)の積極投入

ニプロ メディカルフィリピン社設立前の商流



ニプロ メディカルフィリピン社設立後の商流



アジアパシフィック地域販売網の拡大

(2022年9月末現在)

フィリピン



タイ



ベトナム



地域に根差した営業活動、サービスの提供

国際事業部 海外拠点

(2022年9月末現在)

6地域統括会社、56ヶ国に167拠点

